

合格体験記 中野 尊寛

<初めに>

皆様、初めまして。

私は、昨年：1次試験合格→2次筆記試験不合格、今年：2次筆記試験合格、なのですが、昨年の2次筆記試験は、CCCB でした、合格ラインと言われている 240 点ははるか遠くの彼方、からスタートし、MMC の門をたたき、何とか合格できた、という者です。

別の言い方をすれば、昨年の試験で「顔を洗って出直しておいで」と言われた立場の者が、今年の試験までどう過ごしたかについて、私と同じような境遇の方の今後の取り組みの一助になればと思い、大変僣越ながら以下にその歩みを記載させていただきます。

<1年目の不合格→MMC を選んだきっかけ>

私は、1年目はいわゆる大手予備校に通っていました。大手予備校には、特に1次試験や2次筆記試験の事例4対策については、大変お世話になったと今でも感謝しています。

ただ、私は上述のように2次筆記試験の素養があまりよろしくない者でしたので、1次試験終了後の数か月で合格答案を書けるレベルまで到達するには、ありとあらゆる面が不足していたと思います（1次試験が終わるまで、2次試験対策はほとんどしませんでした）。

なので、昨年の試験終了後、受かる手ごたえが全くなかったこともあり、落ちている前提で、まずは敗因を自分なりに分析し、以下のような翌年に合格するための課題を設定しました。

事例1～3：文章の書き方のお作法・型を確立する

事例4：解けることを良しとするのではなく、計算ミスを撲滅できる解き方を確立する

そして、その課題をどう解決できるか、について、情報収集を開始しました。

で、私の場合は、結果発表前に、前年に MMC で合格された方の話を伺う機会がたまたまあり（ネット上で出ていた受験生有志の飲み会に参加→事〇5）、前年に MMC で合格された方の「事例1～3の文章作成の型を培うには、MMCは自分には良かった」という“口コミ”が印象に残り、まずは MMC の説明会に参加しました。

そして、説明会での自分の印象・理解として、「厳選したキーワードを使って、分かりやすい文章を書く」という答案作成ポリシーであれば、CCCB の自分でもできそう、という結論に至り MMC 入学を決意しました（結局、MMC 以外の学校説明会には参加せず）。

<入学後～夏>

最初のいわゆる座学が一通り終わった後、早速2次試験形式で演習に取り組むことになる

のですが、私の点数は基本的にいつも後半グループでして、できても 50 点半ばをうろちょろするレベルで、率直に皆さんすごいな！と思う日々をずっと過ごしていました。

一方で、CCCB の自分が最初から良い点を取れるわけもないと、悔しさを感じつつも良い意味で開き直っていたので、とにかくなぜ点が取れなかったのかを自分なりに毎回分析していました。

分析の仕方は、エクセルに毎回の演習をシートごとにまとめる形をとってました（演習の設問や自分の答案を PDF 化しエクセルに張り付ける。①設問内容→②自分が書いた回答→③模範解答→④どこがまずかったのか・どこを真似すればいいのか、の修正点の書きだし→⑤修正点を反映させた自分なりのファイナル回答（MMC に再提出用）、をエクセルにファイル化）。

ただ、順調に状況が改善していったかと言われるとそうではなく、改善の進捗が思いのほか遅く、慌てて GW のオプション対策講座にフル参加したりしていましたが、汗。

<夏～2次筆記試験>

それでも、この頃（STEP4 あたり）には、なんとか形になってきたかな、という感じにはなってきました。

自分なりの型もそこそこ定着してきたせいか、事例 1～3 の演習では 60 点近辺で大崩れしない点を確保し、事例 4 で得点を稼ぐ、という自分なりのスタイルがやっと見えてきました。

なので、この時期からは、MMC の演習以上に設問の意味や題意がより捉えづらい過去問への接触を多くしていきました。

ただ、その時も、確認点は MMC の模範解答のアプローチと自分のアプローチとの差を主として見るようにし、特に、違っていても、MMC の“答えを引き出すプロセス”にどの程度準拠できているか意識してみるようにしていました。

そして、最後の模試で、初めて上位一桁%層にランクインすることができ、試験日は、知識の確認というより、今までミスしてきたことのまとめ集（ミスした原因や見落としていけない着眼点をまとめたもの）作っていたので、それをひたすら見ました。

<最後に>

まず、受験生の方にお伝えしたいことは、これは私が今回の 2 次試験で得た個人的教訓なのですが、難しい問題をこれから解くんだ、というメンタルは良い影響を与えないと思って

います。というのは、事例4の問題を解いていた時、(過去問と比べて難易度が低かったの  
で)裏があるのではないか、等々疑心暗鬼にとらわれて、結果、素直にとけば良いものを、  
いつもなら絶対しないようなミスをしでかしていたので。

当然ながら、各事例の問題の主旨は課題解決なので、対峙するのではなく、過度に恐れるの  
ではなく、相手に寄り添ってこれから相談に乗ってあげる、くらいのハートフルな気持ちで  
試験に臨んで頂くことをお勧めします。

そして、最後に、講師の皆様、本当にありがとうございました。MMCに通った時間が楽し  
かったことが合格に通じたんだと今さながら感じています。

特に、演習翌週の個別フィードバックはいつもドキドキでしたが、そこでなぜ得点できな  
かったかの自分なりの仮説を説明し、それについてアドバイス頂けたのがよかったのかな、と  
思っています。

いずれにしてもこの場を借りて心よりの御礼と、これからも迷える受験生の良き羅針盤と  
しての役割を果たされることを祈念します。